

樹人舎

(一年の計は穀、十年の計は樹、百年の計は人を樹うるにあり)



神崎市立脊振中学校
学校だより No. 25
令和4年12月13日
校長 中山 孝史

～人権週間の取り組み～

11/28(月)～12/3(土)を脊振中学校の人権週間として、人権教育を行いました。

11/28(月)人権作文『いじり』は『いじめ』、12/2(金)人権作文「ありのままに自分らしく生きる」の朗読と感想書き、12/3(土)人権集会春日北小学校教諭の小林誠先生による講話「十人十色～みんなが自分らしく生きるために～」を行いました。そして、いじめ防止標語を書きました。人権の大切さについて深く考えた1週間でした。

～性に関する講話～

12/1(木)2年生の性に関する講話を行いました。講師は佐賀病院助産師の原田先生でした。生徒たちは妊娠・出産の実際を教えていただくことで、命の大切さについて学びました。

～スクールカウンセラー講話～

12/12(月)スクールカウンセラー坂下先生によるこころの健康についての講話を行いました。こころが苦しい時には、誰かに相談することの大切さを教えていただきました。

～ブラインドウォーク体験～

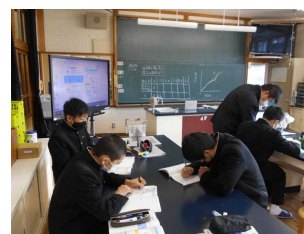
12/12(月)3年生のブラインドウォーク体験を行いました。講師はスクールカウンセラー坂下先生でした。目隠しをして、交代でペアの生徒に誘導してもらい校舎内を歩きました。相手を信頼すること、相手から信頼されることについて学びました。

～土曜授業～

12/3(土)土曜授業を行いました。1年生は社会と数学、2年生は理科と保体、3年生は国語と英語の授業参観の後ランチルームで人権集会を行いました。参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



1年社会



2年理科



3年英語



人権集会

～プルタブの進呈～

12/7(水)生徒会で集めたプルタブを鳥栖市のNPOわかばに進呈しました。全校生徒を代表して、JRC委員長の石松穂乃花さんが鳥羽院ご出身の森田紀男理事長に渡しました。

～年賀状作成～

12/8(木)脊振町内の一人暮らしの高齢者の方と脊振中学校の姉妹校である中国の山西大学附属中学校への年賀状作成を行いました。生徒たちはイラストやシールを添えながら、一枚一枚心を込めて一生懸命書いていました。